

登録コード	TSS09504	開講年度	2026				
授業科目	機械物理特別実験Ⅰ					担当教員	飯尾 昭一郎
英文授業名	Advanced Laboratory Work in Mechanical Physics, 1					副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	機械システム工学分野1年生
講義室			授業形態	実験	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】					⇔	【授業の達成目標】
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ						
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観					⇔	機械物理の基礎を実地実験を通して学ぶことで、高度な専門知識と実践的技術力を身につける。
	【専攻】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力					⇔	機械物理の基礎を実地実験を通して学ぶことで、高度な専門知識と実践的技術力を身につける。
(2)授業の概要	機械物理の基礎に関する実験と数値実験、実地実験を実施する。実施形態は集中講義形式にて実施し、前期集中60時間、後期集中60時間、の合計120時間の実験を実施する。						
(3)授業計画	第 1回（前期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：ガイダンス、実験基礎実習・解説 第 2回（前期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎実験準備・予備実験 第 3回（前期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎実験本実験 第 4回（前期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎数値実験準備・予備実験 第 5回（前期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎数値実験本実験 第 6回（前期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：基礎実験総括・グループ討論 第 7回（後期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：ガイダンス、実地実験基礎実習・解説 第 8回（後期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎実地実験準備・予備実験 第 9回（後期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎実地実験本実験 第10回（後期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎実地実験準備・予備実験 第11回（後期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：機械物理基礎実地実験本実験 第12回（後期集中10時間、1コマ2時間×1日5コマ）：基礎実地実験総括・グループ討論 最終プレゼンテーション・討論						
(4)成績評価の方法	出席とレポートで評価する。8 0 点以上を優、8 0 点未満－6 5 点以上を良、6 5 点未満－5 0 点以上を可とする。						
(5)成績評価の基準							
(6)事前事後学習の内容							
(7)履修上の注意							
(8)質問,相談への対応	随時受け付ける。						
(9)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						